

医療をささえるコミュニケーションセミナー in 東北 2012

医療現場でのコミュニケーションがうまくいかずに、思い通りの治療を受けられなかったりすることは少なくありません。また、医師、看護師の専門用語が分からなかったり、説明を受けた後、「自分で決めてください」といわれて戸惑う経験も少なくありません。現在、医学生、看護学生、研修医のコミュニケーションのトレーニングを助けるための新しい教育が導入され、いろいろな病人を演じる模擬患者さん（Simulated Patient）達が活躍しています。

東北の模擬患者さん、医療コミュニケーションに興味のある一般の方、医療者を対象としたセミナーを今年も開催します。4回目を迎えた今回も楽しい企画で参加者のコミュニケーションのレベルアップをはかります。

日時 **2012年10月13日(土)**
13:00～16:30(受付12:30～)

場所 **コラッセふくしま 5階 研修室AB**
福島市三河南町1番20号 Tel:024-525-4020

- 内容
- ★ キーノート・レクチャー
医療とコミュニケーション ～ニーズと新しい流れ～
医療人育成・支援センター 医学教育副部門長 石川和信
 - ★ 模擬患者グループの近況報告(講演・模擬演技など)
 - ★ 特別セミナー
「模擬患者として知っておきたい医療コミュニケーションの仕組み」
慶應義塾大学看護医療学部看護学科 教授 杉本なおみ 先生

対象

医療コミュニケーションに関心のある方、模擬患者、医学生、看護学生、臨床研修医、医師、看護師、検査技師、栄養士、その他医療関係者

お問い合わせ先・お申し込み先 ※10月5日(金)までにお申し込みください

福島県立医科大学 医療人育成・支援センター (CMECD)

〒960-1295 福島県福島市光が丘1 Tel : 024-547-1713 / Fax : 024-547-1715

e-mail : CMECD@fmu.ac.jp / HP : <http://www.fmu.ac.jp/home/cmeecd/index.html>

■ 講師紹介

慶應義塾大学看護医療学部看護学科

教授 **杉本 なおみ 先生**

国際基督教大学教養学部語学科卒。

イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校スピーチコミュニケーション学科修士・博士課程修了。

専門は医療コミュニケーション学、コミュニケーション教育学、および異文化コミュニケーション学。

■ アクセス

○JR 福島駅西口から徒歩約 3 分

○駐車場のご案内

・コラッセふくしま有料駐車場

(30 分まで無料、以降 30 分毎 100 円)

※共通サービス券が使用可能です

・近隣の民間有料駐車場

(30 分あたり 100 円～150 円)



申込締切: 10月5日(金)

FAX 024-547-1715

必要事項をご記入の上、お申し込みください。電話・メールでも受け付けます。

TEL 024-547-1713 / E-mail CMECD@fmu.ac.jp

医療をささえるコミュニケーションセミナー in 東北 参加申込書

福島県立医科大学医療人育成・支援センター行

お名前	ふりがな	年齢	
	お名前		
お勤め先			
ご職業 (○で囲んでください)	会社員 自営業 学生 パート・アルバイト 無職 医療関係者 その他 ()		
ご連絡先	ご住所		
	お電話番号		
メールアドレス			
交流会 (○で囲んでください)	参加する	参加しない	(※当日、会費を徴収させていただきます)